

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Histologic pattern analysis of basal cell carcinoma	
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌の組織学的パターン分類	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCCQ18-11	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ IV ）	
	Pubmed ID	2273112	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Journal of the American Academy of Dermatology	
	雑誌 ID		
	巻	23	
	号	6	
	ページ	1118-1126	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1990	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Sexton M	Department of Pathology, M.S.Hershey Medical Center, The Pennsylvania State University
	その他著者 1	Jones D	
	その他著者 2	Maloney M	
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	基底細胞癌の組織学なパターン分類を確立し、切除根治度との関連を検討する		
	研究デザイン	症例対照研究		
	セッティング	米国の大学病院		
	対象者	基底細胞癌 1039 例		
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (3)		
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)		
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)		
	介入 (要因曝露)	外科的切除 467 例、シェーブ生検 441 例、パンチ生検 130 例、キュレタージュ 1 例		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分	
		1	外科的切除後の組織学的な断端陽性率	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
		2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	主な結果	外科的切除後の断端陽性率は、結節型 6.4%、表在型 5.6%、微小結節型 18.6%、浸潤型 26.5%、斑状強皮症型 33.3%。組織型と断端陽生率には有意な相関あり (p<0.001)。		
	結論	この 5 型分類はハイリスク症例の選別に有用。		
	備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	竹之内辰也		
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) アウトカムを断端陽生率としているが、外科的切除の具体的な内容が記載されていないため、アウトカムの定義もやや曖昧。		